

# 杉並区グループホーム 地域ネットワーク事業について



東京都包括補助事業説明会  
杉並区障害者施策課

# 杉並区の状況



- 人口 555,897 人 (H28年4月1日現在)
- 障害福祉サービス受給者 2691人 (H28年3月末現在)

利用者内訳



- グループホーム数 44箇所 (H28年3月末現在)

<内訳>

身体	2箇所
知的	36箇所
精神	6箇所 (内滞在型2箇所)



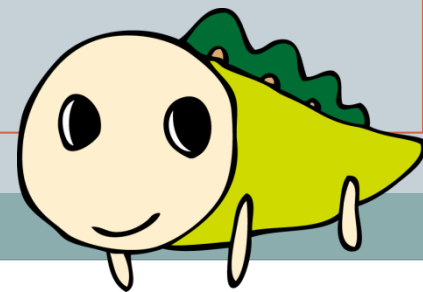
# 事業実施の経緯



- ❁ 平成19年、当事者や家族、支援者の相談の中から、グループホーム(特に知的障害)の世話人が孤立化している・利用者の支援に悩んでいても相談する先がなく思い悩んでいる・世話人がなかなか定着しない・・・との声を聞く。
- ❁ 上記の声から、当時区が委託していた障害者相談支援事業所が中心となって、区内のグループホームに声をかけ、「グループホーム等世話人情報交換・経験交流会」が発足。

# 「グループホーム等世話人情報交換・経験交流会」 の取組み

- 発足当初は、顔の見える付き合いを大事に、各ホームの特徴や現状などの共有や情報交換を目的に主に年4～6回開催。
- 年を重ねる中で横のつながりができてきたことから、活動を次のステージに進める。  
↓
- 交流の他、世話人の質の向上という観点から勉強会や事例検討会を組み込む。  
⇒ 内容としては、障害理解を深めるようなテーマや世話人が困っていること等を中心に講師を呼んで実施。
- H23年からは、更に活動を展開させ、グループホームに入居している当事者同士の交流会も年1回実施。



# 杉並区グループホーム地域ネットワーク事業①



- ❁ 自主的に運営されていた「グループホーム等世話人情報交換・経験交流会」での取組みを継承+課題に対応できる取組みを付加した事業を目指す！！

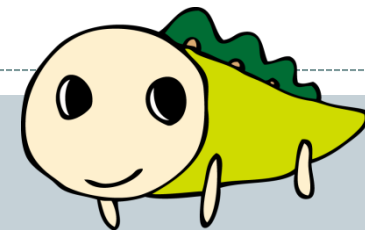
(課題)

- ・入居者の高齢化 ・高齢化に伴う2次障害への対応
- ・医療ニーズへの対応



- ❁ 世話人の負担軽減を図ると同時に、入居者が高齢になっても安心して生活できる場を提供
- ❁ 入居者が抱える様々な課題に区内のグループホーム全体で取り組むことによって、支援の質の向上や連携の強化を図る

# 杉並区グループホーム地域ネットワーク事業②



- 事業開始 : 平成28年1月1日～
- 委託先 : 杉並障害者自立生活支援センターすだち

## ● 昨年度の活動

項目	具体的内容
世話人のスキルアップ及び人材育成・ 関係機関との連携	① 事例検討会の実施 ② 研修会の実施 ③ 幹事会の実施
世話人・利用者の体験・交流の実施	① 地震・火災等避難訓練 ② 入居者間・世話人間の交流会実施

# 杉並区グループホーム地域ネットワーク事業③

## (今後の取組み)



事業名		事業計画
人材育成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 事例・課題検討会</li> <li>② 研修会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 支援・運営上の課題検討の場とする (例) 自閉症への支援 精神・知的重複の方への支援</li> <li>② 制度、法令などを含めて勉強する機会とする</li> </ul>
地域ネットワーク連携事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 会報の作成・発行</li> <li>② 情報交換会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>② 精神・知的など各GHでの状況や困りごと等について出し合い、対応方法や見方を知る機会とする。必要に応じて他に課題を発信する。 ・グループホーム生活関連事業所グループとの連携</li> </ul>
専門的指導支援事業	巡回業務	各GHに保健師、看護師、栄養士等が巡回し、世話人の相談に応じる
その他地域ネットワーク事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>① GH入居者と従事者の交流会</li> <li>② 避難訓練等</li> <li>③ その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① スポーツを通しての交流</li> <li>② 具体的な消防訓練</li> </ul>





ご静聴ありがとうございます。

